

I 訓練内容・主なカリキュラム・取得可能な資格など

機械加工科

2年

技能検定職種「仕上げ」の「機械組立仕上げ」合格を目指し、学科実技の訓練を行っています。夜間訓練で2年間、高精度で高能率な機械組立仕上げのテクニックを習得し、後進への指導も出来る技能士を目指します。

塑性加工科

2年

技能検定職種「鉄工」の「製缶」での合格を目指し学科、実技の訓練を行っています。夜間訓練で2年間、塑性加工の曲げ、切断、溶接、展開の実習を通して高精度で高能率な鉄工製缶のテクニックを習得し、後進の指導も出来る技能士を目指します。

建築塗装科

2年

技能検定職種「塗装」のうち「建築塗装」の合格を目指し学科、実技の訓練を行っています。建築塗装実習を通して塗装歴史や作業手順など高精度で高能率な塗装のテクニックを習得し後進への指導も出来る技能士を目指します。

II 訓練校の声

当校は、職業人に必要な知識や技能を習得するため、事業所に勤務しながら学習し、各種資格検定制度に挑戦できるよう指導しています。仕事が終わってからの夜間の訓練で、大変ななかにも技能の向上や仕事に生かせる知識の習得に熱心に取り組んでいます。

III 受講生の声

卒業出来て一番思うことは、もっと早く来れば良かったということです。知識、技術共に早くに勉強していれば、今までしてきた仕事をより良いものに出来たと思います。私は覚えが悪く何度も質問しましたが、その都度わかり易く丁寧に指導して頂き、徐々に自信ができました。

IV 訓練の様子・訓練風景など



↑機械加工科(仕上げ)実技



↑塑性加工科(製缶)溶接実技



↑学科の授業



↑建築塗装科実技